

令和2年度 第2回
高知市自立支援協議会 説明資料

令和2年8月27日（木）
総合あんしんセンター
高知市健康福祉部 障がい福祉課
地域生活支援室

次第

- 1 開会
- 2 報告・協議事項
 - ①協議 日中サービス支援型指定共同生活援助事業者
プレゼンテーション
 - ②協議 地域生活支援拠点の整備
- 3 その他
- 4 閉会

別添資料参照

2 報告・協議事項

- ①協議 日中サービス支援型指定共同生活援助事業者
プレゼンテーション

2 報告・協議事項

②協議 地域生活支援拠点の整備

高知市地域生活拠点整理票

高知市の強み・弱みについて、補足がありましたら、追記をお願いします。

| | ①相談 | ②体験・場 | ③緊急時 | ④専門性 | ⑤体制づくり |
|----|---|---|---|--|--|
| 強み | <ul style="list-style-type: none"> ● 障害者相談センター/指定相談支援事業所/基幹相談支援センター3層の相談支援体制が整備 ● ほおっちょけん窓口が市内モデル地区5エリアで開設 ● 子ども/障害/高齢/生活困窮などの連携は日常業務で実践 | <ul style="list-style-type: none"> ● 放課後等デイサービスは充足しつつある(51事業所 定員477) ● 就労継続支援B型は充足しつつある(41事業所 定員948) ● 共同生活援助定員数は障害福祉計画の見込みと同規模で増床(26事業所 定員508) ● 日中サービス支援型共同生活援助を2か所指定(定員合計39) | <ul style="list-style-type: none"> ● 関係機関が連携し、柔軟に対応している | <ul style="list-style-type: none"> ● 県内で「相談支援」「サビ管・児発管」「強度行動」「医療的ケア」等の研修機会あり ● 相談支援検討会・就労検討会で資質向上のための取り組みを継続中 | <ul style="list-style-type: none"> ● 基幹相談支援センターを中心に連携会議や個別支援会議へ介入 ● 相談支援検討会・就労検討会で取り組みを継続中 ● 地域共生社会の実現に向けた部署が健康福祉総務課内に設置 ● 医療的ケア児及び重度の障害のある子どもの支援検討の場を立ち上げ(子ども未来部中心) ● 大人の発達障害検討の場を令和2年度中に立ち上げ予定 ● 児童発達支援管理責任者向けの協議の場を立ち上げ |
| 弱み | <ul style="list-style-type: none"> ● サービス利用者の増加に対して指定相談支援事業所数が増えていない(セルフプラン率:者7%、児19%) ● セルフプランの様式の見直しできていない ● 相談支援体制の人材の資質にばらつきがある | <ul style="list-style-type: none"> ● 体験のために共同生活援助の空床を確保することは事業所の採算面などから困難 ● 医療的ケア児者・強度行動障害の方を受け入れられる通所サービス事業所が少ない(障害児通所/生活介護等) | <ul style="list-style-type: none"> ● 短期入所事業所数が増えていない ● 市内では障害児(知的/発達)の短期入所事業所が確保できていない ● 医療的ケア児者・強度行動障害の方を受け入れられる短期入所事業所が少ない ● 短期入所支給決定者のうち実際の利用者は35%と少なく、未利用の方を緊急時対応する場合のリスクが大きい ● 短期入所事業所の稼働率が把握できていない | <ul style="list-style-type: none"> ● 研修受講後の現場での実践や振り返りが専門性向上のために必要であるが、そうしたフォローアップ体制がない ● スペシャリストの養成が必要であるが、現状では市の単位では実施できていない | <ul style="list-style-type: none"> ● 新たな体制づくりとして検討会の立ち上げが必要かどうか、議論が不足している |

高知市地域生活拠点整理票

| | ①相談 | ②体験・場 | ③緊急時 | ④専門性 | ⑤体制づくり |
|----------------|-----|-------|------|------|--------|
| 今後高知市が取り組むべき内容 | | | | | |

高知市の強み・弱みを踏まえ、実現可能・不可能といった検討をする必要はありませんので、自由な発想でお考えください。
当日ご意見を伺いたいと思いますので、下書き等にご利用ください。

